

日本最大のコンピュータエンターテインメント開発者向けカンファレンス  
CEDEC 2012 テーマ  
Cross Border のさらなる進化と変革を求めて  
『エンターテインメント・ダイバーシティ』に決定  
6月20日(水)から、受講申し込み受付開始

一般社団法人コンピュータエンターテインメント協会(略称:CESA、会長:鷓之澤伸、所在地:東京都港区西新橋)では、本年夏、8月20日(月)から22日(水)までの3日間、「パシフィコ横浜」(神奈川県横浜市)において、日本最大のコンピュータエンターテインメント開発者向けカンファレンス『コンピュータ・エンターテインメント・デベロッパーズ・カンファレンス 2012』(略称:CEDEC 2012 CEDEC = セデック:Computer Entertainment Developers Conference)を開催します。

CEDEC運営委員会では、このほど、2012年のテーマを「エンターテインメント・ダイバーシティ(Entertainment Diversity)」に決定しました。

「ダイバーシティ」とは、“多様性”“相違点”の意味です。単体またはさまざまな事象の集合体もつが持つ個性の違い=多様性を価値として活かし、競争力の強化につなげようと言う考え方です。コンピュータエンターテインメントは、コンテンツやビジネスの形、必要とされる技術・スキルの幅が広がり、また、顧客のスタイルやマーケットも多様性を増してきています。

CEDECでは、こうした多様性を、コンピュータエンターテインメント発展の源泉として積極的に活かしていくことを標榜する強い意思の表れとして「エンターテインメント・ダイバーシティ(Entertainment Diversity)」をテーマとします。

昨年のテーマ「Cross Border」は、他の分野の人や技術などの垣根を越えて、エンターテインメントと交わる事を表明しました。今年は、「Cross Border」がさらに進み多様性が高まっていることを認識し、今まで以上の進化と変革に取り組んでいきたいとの考えからこのテーマとしました。

また、6月20日(水)からCEDEC公式ウェブサイトURL <http://cedec.cesa.or.jp/> において、CEDEC 2012の受講申し込みを開始します。早期申し込み割引などの特典も、これまで同様に実施いたします。

CEDEC 2012開催まで2ヵ月余となりました。CEDEC運営委員会では、基調講演、招待講演などのセッション情報、CEDEC AWARDS ノミネート情報など、随時、公表してまいります。